

少雨・少雪に伴う農作物等の被害防止に向けた注意喚起について

井笠農業普及指導センター

岡山県において、昨年の秋以降、降水量は平年に比べてやや少ない傾向で推移するとともに、渇水対策にも留意している状況にあります。気象庁によると西日本では降雪量は少ない見通しとされており、融雪水による水資源への影響が懸念される場所です。

このため、今後、少雨・少雪傾向が継続した場合、農業用水の不足が懸念されることから「農業技術の基本指針（令和5年5月）」（以下を参照）を参考に、被害防止に向け各地域で適切な技術指導をお願いします。

農業技術の基本指針（令和5年5月、農林水産省）

ホームページ https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kihyo03/gityo/g_kihon_sisin/r5sisin.html

QRコード

